

明石市潰瘍性大腸炎・クローン病 患者家族交流会

あかし保健所では、昨年に引き続き潰瘍性大腸炎・クローン病患者家族の皆様を対象とした交流会を開催し、幅広い年代の方が参加されました。

◎ミニ講座

「病院との上手な付き合い方」

講師:あんどう消化器内科IBDクリニック
院長 安藤純哉氏

【Drより】

些細な症状変化を、迷わずDrに伝えることが大切。Drは、患者家族の話を聞いて、治療の効果を確認している。

患者家族、Drとの相互の信頼関係が「生活のための治療」を後押ししてくれます!!

「心のセルフケア」

講師:医療法人錦秀会インフュージョンクリニック
公認心理士 吉田愛氏

【心理士より】

気持ちの整理やストレス軽減のため、セルフケアに努める。自分の心の声を聞くことが、病気と上手く付き合うために必要です。

診療では聞けない貴重な話を聞けた

症状とメンタルが連動するという話は実体験ともあってた。

◎令和7年度交流会の様子



◎交流会

患者・家族を混ぜた5~6人のグループで交流しました

各グループで話題になった内容

● 治療(治療方法、寛解期や再燃時の症状)

● 食事(食事と症状の関連、内容を考えるストレス)

● 就学・就労(周囲への病気の伝え方)

● 日常生活(生活での工夫、人との関わり方)

なかなか聞けない患者目線での貴重な話や同感できる家族目線での話を共有できて良かった。

新しい知識や他の方との関わりができるって良かった。

来年度も開催を予定しています。皆様、お気軽にご参加ください。